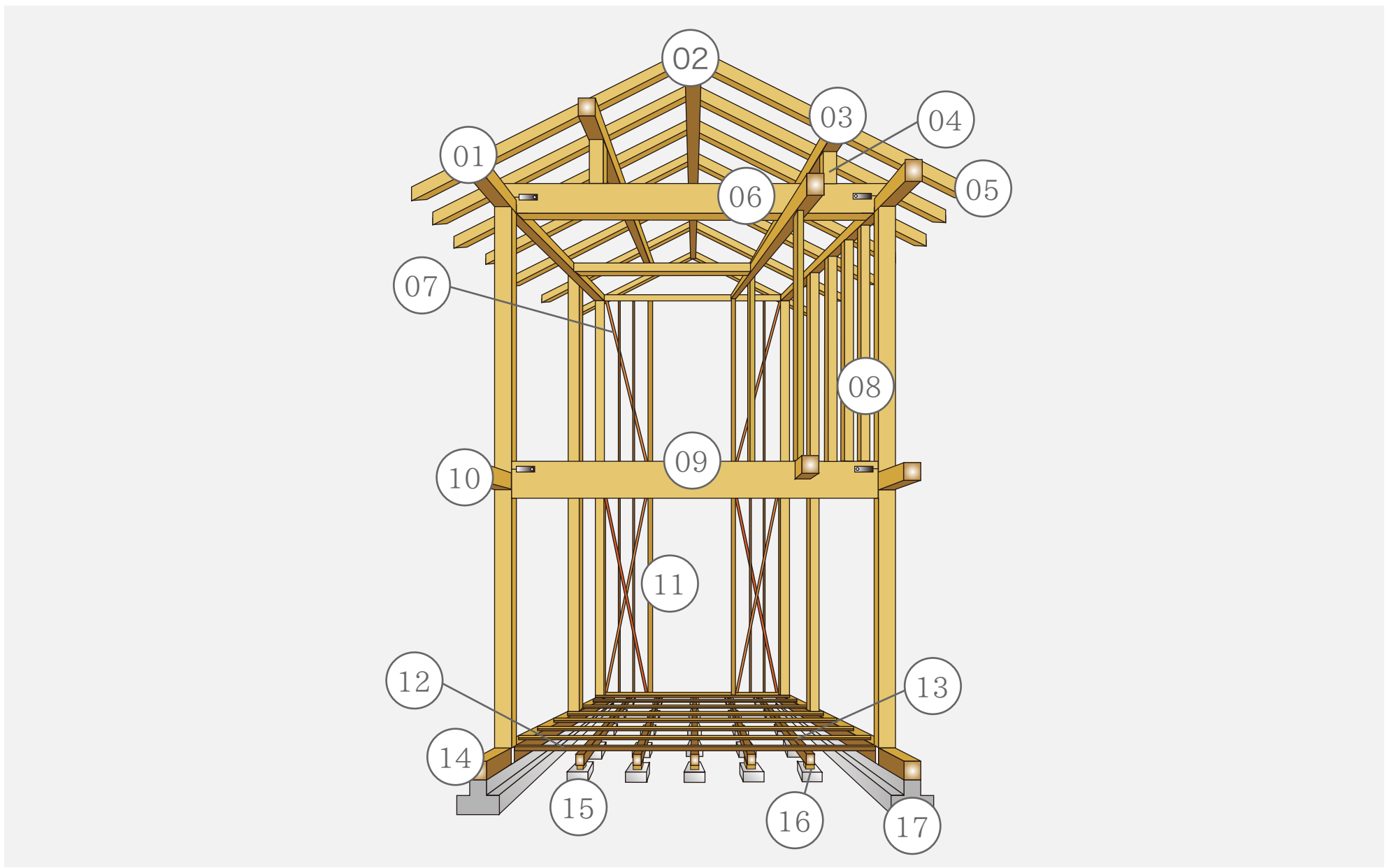


木造軸組工法の各部の名称

ただ単に家といっても各パーツごとに名称と役割があります。ここでは、簡単にそれをまとめてみました。各部名称は工法・構造だけではなくほかの分野にも言葉で出てくることがあります。部材の名称を把握し、どこ部材なのかをしっかりと覚え家作りに役立てましょう。



01

軒桁(のきげた)

垂木を受ける横材

02

棟木(むなぎ)

屋根の骨組みで一番高い部分

03

母屋(もや)

屋根を支え垂木を受ける

04

小屋束(こやづか)

梁の上に立ち、母屋を支える

05

垂木(たるき)

棟木・母屋・軒桁の上に渡して
屋根の下地を支える

06

小屋梁(こやはり)

軒桁に結合し、天井を支える

07

筋交い(すじかい)

柱・梁・胴差し・桁の間に斜めに
入った木材。耐震性を高める効果も

08

間柱(まばしら)

壁をつくるための垂直な柱

09

梁(はり)

柱で支えられている横材

10

胴差し(どうざし)

軸組を構成する部材。1Fと2Fの
境の床の位置にもあたる部材

11

管柱(くたばしら)

胴差しや桁などで区切られた柱
通し柱とは異なる

12

根太(ねだ)

大引の上にある部材
主に床材を支える

13

大引(おおびき)

根太を支える部分

14

土台(どだい)

基礎の上の横材。
建物全体の重さを支える

15

束石(つかいし)

床束を支える。石やコンクリートで
できている基礎の部分

16

床束(ゆかづか)

床を支え大引を支える部分

17

基礎(きそ)

地盤の上につくられ、建物全体を
支える部分